

被ばく低減対策好事例集

場 所		分 類		番 号	30-14-03
原子炉建屋内	RB	Z 1	① 時間		
タービン建屋内	TB		② 距離		
R ZONE	R		③ 遮へい		
Y ZONE	Y		④ 線源の除去		
G ZONE	G		⑤ 遠隔、ロボット化		
その他 ()	⑦		⑥ 汚染拡大防止		
			⑦ その他		
内 容		3号機オペフロへのドーム屋根他設置作業における被ばく低減対策			
作業場所		1F構外（小名浜地区） / 1F構内			
概 略		1F-3号機 原子炉に設置してある使用済み燃料を撤去・移動するため、建屋上に堆積したガレキの撤去ならびに使用済み燃料移送のための新規建屋等の設置を行った。			
評 価 (定性・定量)	効 果		対策前	対策後	
		被ばく線量(mSv)	17,621	1,578	
		人工数(人日)	--	--	
事例詳細		対策前 3号機オペフロは高線量率であり、そこでドーム屋根の組立を行うと多量の被ばくが予想された 対策内容 FHMガーダ・ドーム屋根の組立に際しては、それらの機器を再分解・再組立て・スライド試験を構外で行い、作業性を確認後1Fで組立・据付を行った（プレハブ化・モックアップ）。			
					
FHMガーダ組立		分割・運搬		再組み立て	
		ドーム屋根スライド試験			